

日時：平成25年2月1日（金）14：00～17：00			会場：地盤工学会地階A会議室		
委員長 荒瀬 義則	○	幹事長 楡井 一昭	○	幹事 橘 伸也	○
幹事 仲山 貴司	○	委員 土屋 光弘	×	委員 山木 正彦	×
委員 福村 一成	×	委員 小川 鉄平	×	委員 和田 健一	○
委員 森口 周二	×	委員 杉本 映湖	○	委員 中井 宏	×
委員 小川 和也	×	委員 森 淳子	×	委員 渡邊 康司	○
ワザハバー 李 圭太	×	ワザハバー 清木 隆文	○	ワザハバー 川井 康右	×
事務局 内藤 千愛	○				

《報告・確認事項》

1. 議事録担当者……(別紙-1)
 - ・渡邊が指名された。
2. 前回議事録(12/13)の確認……(別紙-2)
 - ・承認された。
 - ・会員数維持に関する話題提供資料を委員に配信し、アイデアを募ることになった。(2月末を予定)
 - ・「建設工事と地形地質」改訂版
具体的な改訂スケジュールを荒瀬委員長より提案する。
 - ・委員会細則の見直し
公益出版部会にてメール審議し、理事会に報告
 - ・その他
アカデミックロードマップの会員登録に関してアナウンスがあった。
3. 理事会(12/26・1/25)報告……(別紙-3)
 - ・荒瀬委員長より報告があった。
4. 公益出版部(出版)関係収支報告……(別紙-4)
 - ・事務局、内藤氏より説明があった。
 - ・現段階での実績は、予算の7割くらいで推移している。
 - ・12月に収入が減少しているのは、丸善からの返品分を反映させたためである。
 - ・“土の締固め”は、新刊本であることと12月に講習会を開催したことから事業部関係の売上1位となった。
 - ・“地盤の動的解析”は、12月に講習会を開催したことから売上が増加したと考えられる。
 - ・“グラウンドアンカー設計・施工基準”は、改訂から時間が経過し、売上が停滞気味となっている。
5. 各編集委員会および出版作業進捗状況……(別紙-5)
 - ・編集委員会担当委員から出版作業の進捗状況に関して説明があった。
 - ・河川構造物の調査・設計から施工まで
編集委員が2名依頼中である。
今後は、幹事である小山先生に進捗状況の報告をお願いする。
 - ・現場における地盤調査法の基本～ジオ・エンジニア養成塾～
当初は3月脱稿予定であったが、4ヶ月遅れとなる見通しである。
詳細スケジュールに関して説明があった。
 - ・地盤に関する解析技術（個別要素法）
丸善と出版・販売に関して調整を進めてきたが、不調に終わった。
地盤工学会と土木学会の連名で出版できる出版社を検討することとなった。
 - ・地盤のはなし、子供向けの地盤の本
ドクターモグの地盤工学入門を専門業者に委託して編集した場合の資料に関して説明があった。
地盤のはなしと子供向けの本を1冊にまとめる案が出た。
→対象：①新入社員 ②大学土木工学科の学生 ③進路選択する高校生

販路の確保が課題となる。

子供向けの本のようにマンガに近い内容であればオンデマンド出版が望ましい。

HPに掲載されている内容以上のものでないと売れないと考えられる。

6. その他

- ・平成25年度予算について……(別紙-6)
平成25年度予算に関して、荒瀬委員長より説明があった。
第3次案に対して、更なる削減が要求された。
メール審議を活用し、委員会経費を削減する。
- ・技術普及委員会(1/24)報告……(別紙-7)(添付資料-1)
渡邊委員より説明があった。
いさぼうネットを利用した講習会および書籍のPRは具体的な連携方法について検討中である。
→いさぼうネットHP上に地盤工学会専用ページを設置
いさぼうネット会員メーリングリストを利用したPR
- ・在庫書籍状態の調査結果……(別紙-8)
事務局、内藤氏より説明があった。
- ・既刊本(薬液注入)増刷について……(別紙-9)
事務局、内藤氏より説明があった。

《審議事項》

1. 著作権譲渡のお願い等について……(別紙-10)
 - ・別紙-10(資料)のような告知の形では、問題になる可能性がある。
 - ・現状の書式を修正する方向で検討する。
2. 出版編集作業計画変更について(ジオテクト)……(別紙-11)
 - ・《報告・確認事項》5. 各編集委員会および出版作業進捗状況に記載済み。
編集委員会のスケジュール変更案に対し、若干早めることが可能かどうか再検討のお願いがあった。
変更案の承認についてはメール審議で後日決定することとなった。
3. 新企画出版計画書について(河川構造物)……(追加資料)
 - ・《報告・確認事項》5. 各編集委員会および出版作業進捗状況に記載済み。
4. 新刊本(地盤改良)の初版印刷部数について……(別紙-12)
 - ・川井式により検討した結果が報告された。
 - ・初版の印刷部数を多くし、価格を少し高めに設定してはとの提案があった。
→メール審議にて決定する。
5. 刊行物販売促進策について……(別紙-13)
 - ・販売促進策に関して、仲山幹事より説明があった。
 - ・電子出版に関して
ダウンロード購入する方法とWeb上で閲覧する方法がある。
山留めの創意工夫となるほど納得Q&Aを例にして、Web上で閲覧する方法を検討する。
 - ・販売促進に関して
既刊書籍紹介用のチラシの作成
→書籍の内容や図表を取り入れたチラシを作成。
6. 出版企画アンケート等について……(別紙-14)
 - ・出版企画アンケートに関して、橘幹事より説明があった。
 - ・一般向けアンケート、研究委員会向けアンケートの内規を整理することとなった。
7. 書籍の訂正とおわびに関する細則(案)について……(別紙-15)
 - ・書籍の訂正とおわびに関する細則(案)に関して、橘幹事より説明があった。
8. 次年度委員について……(別紙-16)
 - ・次年度委員に関して、事務局・内藤氏より説明があった。
 - ・荒瀬委員長より任期終了となる方々に対し、3月末までに後任を探していただきたいとのお願いがあった。
9. その他
特になし。